

## こどもの指導法「人間関係」

対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	演習	時間数	15	単位	1
担当教員	仁科伍浩			実務経験	有	職種	小学校教諭				

## 授業概要

遊びや活動を体験する中で、友達や保育者、保護者など子どもを取り巻く様々な人々との人間関係の発達について考える。また、近年の社会的背景を踏まえたうえで、子どもの「人間関係」の育成における園や施設の役割を理解する。さらに、保育における指導計画の意義を理解し、自ら立案した計画をもとに模擬保育を通して実践する。

## 到達目標

子どもが他者との人間関係を形成していくために必要な保育者の援助について理解し指導計画を立案できる。子どもの発達段階を踏まえた人間関係のあり方について理解し説明できる。人間関係を育むような保育展開になる指導計画を立案し、実践・評価・改善を行うことができる。子どもたちが遊びや生活の中で「人とかかわる力」をどのように身につけていくのかを理解し、「人とかかわる力」を育むための援助をすることができる。

## 授業方法

領域「人間関係」を保育所生活や遊びの中で捉えながら、指導するための具体的な方法を学び、事例やワークや模擬保育を通して、実際の保育の場面をイメージしながら学びを深める。子どもの発達や学びの過程を理解し、具体的な指導場面を想定して保育を構想する方法を身につけ実際に領域「人間関係」を含めた5つの領域を意識しながら立案し実践できるような授業内容となっている。

## 成績評価方法

以下の5項目について総合的に評価する。

- ①課題等の提出物 (20%)
- ②模擬保育 (30%)
- ③指導計画の作成 (20%)
- ④グループワークへの参加 (20%)
- ⑤授業態度 (10%)

## 履修上の注意

- ・事前連絡のない遅刻や欠席は認めない。
  - ・授業中の飲食や私語、携帯電話の使用は認めない。
  - ・課題が出た場合は締切日時を守るようにする。期限を過ぎた場合は大幅に減点する。
  - ・調査報告型のレポートや指導計画の立案では情報収集をしっかりと行い、創意工夫することを臨む。
- ※授業を受けるうえでの詳しい注意事項は初回の授業で説明する。

## 教科書教材

豊岡短期大学テキストを使用する。保育所保育指針を必ず持参すること。毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

回数	授業計画
第1回	領域「人間関係」とは：保育所保育指針に記された領域「人間関係」のねらいや内容を確認し、発達段階ごとの特徴を理解する
第2回	保育生活での人間関係：子どもの生活・遊びの中で育まれる人間関係について映像を見て理解し、説明する
第3回	保育の展開と指導計画：保育における指導計画の意義について理解し、映像を見て年齢ごとの子どもの姿を捉える

第4回	指導計画の立案：年齢ごとの子どもの姿をもとに、ねらいや内容を設定し、主活動の指導計画を立案する
第5回	指導計画の共有：立案した指導計画を学生間で共有し、より良い計画になるようにお互いが意見を出し合う
第6回	模擬保育の準備：立案した指導計画をもとに、必要な教材・試作品の作成等の準備を行う
第7回	模擬保育①：保育者・子ども・観察者に分かれて模擬保育を行い、実践後の振り返りの中で各立場から意見を出し合う
第8回	模擬保育②：保育者・子ども・観察者に分かれて模擬保育を行い、実践後の振り返りの中で各立場から意見を出し合う